

1. プールの名称
 2. 測量条件 日時 20 年 月 日 時~ 時
 天候 気温 (T) °C

加盟団体名	
公認測量者署名	印

(基準点間の測量はトータルステーション・光波測距儀による)
 トータルステーション・光波測距儀メーカー

型式
校正機関名
校正証明年月日

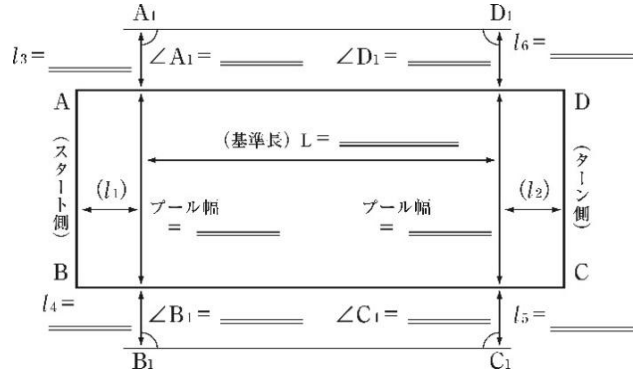
*校正証明書は1年以内のもので写しを添付のこと

3. 基準点、寸法及び四隅の角度 (二重アンダーライン上に数値を記入すること)

① A₁D₁ (=B₁C₁) の測定値=24.600m
 (50mプールにあつては49.600m) (実施要領2-③参照)

② A₁ D₁ = m
 B₁ C₁ = m
 基準長 L = (A₁ D₁ + B₁ C₁) / 2 m

③ l₁, l₂ の計算
 (スタート側) l₁ = $\frac{l_1 \text{の総計}}{3 \times \text{レーン数}}$ l₁ =
 (ターン側) l₂ = $\frac{l_2 \text{の総計}}{3 \times \text{レーン数}}$ l₂ =



- ④ 四隅の角度

測角点	角度(° ' ")
∠A ₁	
∠B ₁	
∠C ₁	
∠D ₁	

- ⑤ プール長 測量前のマーキングによる位置確認 (✓) ... スタート台 可動式の仕切り壁 (ある場合)
- ①はl₁, l₂の②-①の値が1.0cm以内であることを確認する。なお、タッチ板を付けないターン側スタート台は端壁の上部より突き出さない。
 ②~④はl₁-l₁, l₂-l₂を記入し、各レーンごとのl₁およびl₂のそれぞれの最大値に○、最小値に△をつけること。(赤色マーク)

レーン	測定点	スタート側		ターン側			レーン	測定点	スタート側		ターン側		
		l ₁	②-①	l ₂	②-①			l ₁	②-①	l ₂	②-①		
0	①					L+l ₁ +l ₂	5	①					L+l ₁ +l ₂
	②							②					
	③							③					
	④							④					
	⑤								⑤				
1	①					L+l ₁ +l ₂	6	①					L+l ₁ +l ₂
	②							②					
	③							③					
	④							④					
	⑤								⑤				
2	①					L+l ₁ +l ₂	7	①					L+l ₁ +l ₂
	②							②					
	③							③					
	④							④					
	⑤								⑤				
3	①					L+l ₁ +l ₂	8	①					L+l ₁ +l ₂
	②							②					
	③							③					
	④							④					
	⑤								⑤				
4	①					L+l ₁ +l ₂	9	①					L+l ₁ +l ₂
	②							②					
	③							③					
	④							④					
	⑤								⑤				